

とうざん



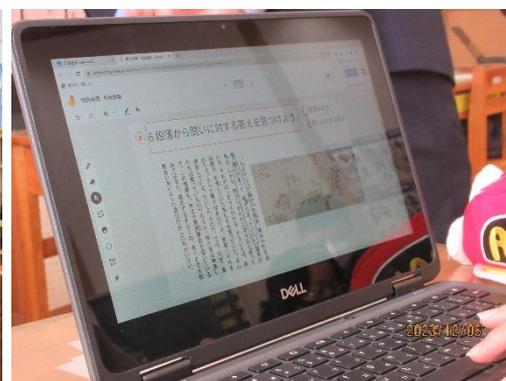
有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



佐賀銀行跡地に設置されたクリスマスツリー

集大成の見事な授業でした！

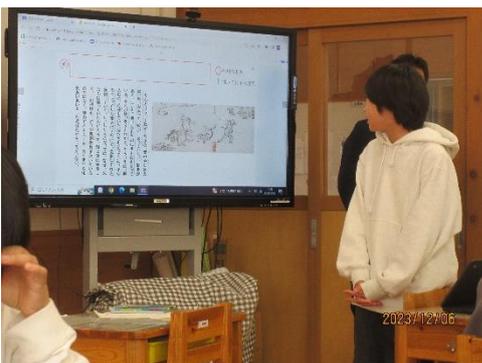
有田小学校がこれまで取り組んできた国語科授業の最後の研究授業を行いました。6年生の子ども達と千々岩将貴先生が創り上げた、ICTを活用した素晴らしい授業でした。校外から参観に来て頂いた、町内の先生方からも有田小学校の6年生と担任にお褒めのことばをいただきました。昨年度から唱えてきた「ICT活用における学習者用端末(タブレット)の文房具化」を見事に達成できました。卒業まであと、3ヶ月余りですが、更に有田っ子が考え判断し、表現することを愉しむ授業に近づいていくことでしょう。そして、中学校進学において本校で培ってきたものが花開くことでしょう。



まず、学びの問いに対する見通しをもち、説明文を読んで答えとなる文をタブレットで考えました。教科書やノートでなく、タブレットを文房具代わりとして使いこなし、自力で読み解きました。



次に、タブレットを介して友達と話し合ったり、自分の考えと比べて、同じところや違うところを判断したりしました。多くの先生方が観る中、6年生は臆することなく、自らの学びに集中できていました。



最後に、問いに対する自分の最終的な考えを発表したり、教師からの発言で更に深く考えたりすることができました。次の時間の学びに対するやる気が見られたり、振り返りのことばが言えたりしました。

有小・中部小6年生の校区ラリーを実施しました！

12月2日(土)の午後、有田小学校と有田中部小学校のPTA主催で、6年生の合同レクレーションとして、「いっしょに歩こう！！校区ラリー」が行われました。これは、有田中学校に進学する両校の6年生が学校生活を楽しく仲良く健やかに過ごせることを願って行われました。

有田小学校の体育館に集まり、校内外のチェックポイントで問題をクリアしてゴールをめざしました。途中、陶山神社や猿川駐車場、有田中学校を経て、ゴールの有田中部小学校をめざしました。子ども達は、最初こそ、初めて同じグループになった6年生との会話に戸惑っていましたが、ゴールする頃には打ち解けて仲良く話すことができていました。校区ラリーを計画、準備、実施して頂いた両校のPTAの方々、初回から運営に携わって頂いている、西山智久さん(元PTA会長)をはじめ、参加して頂いた皆さんのご協力に感謝します。ありがとうございました。



体育館でチームの名前を決め、校内の江越禮太先生の像に関わる問題を解き、有田小学校を出発しました。



陶山神社から猿川をめざして、子ども達どうしや親子で話しながら本通りを歩きました。



猿川駐車場では、やきものに使う「ハマ」を問う問題を解き、中部小学校をめざしました。

2年生の音読、元気とジェスチャーがすばらしかったです！

今年最後となる音読集会では、2年生が詩にジェスチャーを加えたり♪世界に一つだけの花を音読したりして、聴いている子ども達が楽しく感じる発表でした。2年生の音読がすばらしかったので、その後の感想交流でも他の学年の子ども達から称賛のコメントが数多く寄せられていました。次回は、1月に1年生がトリを務めます。

